

## インフルエンザ情報 2013 2013/10/01 はとりクリニック

3年前、日本でも多数の感染者を出した新型インフルエンザ（AH1N12009pdm）は、昨年度もほぼ同じタイプのもので流行するだろうと想定されておりました。ところが、予想した流行型と実際の流行が異なるため、ワクチンを打った方がインフルエンザにかかった方もおられます。しかし、実際の流行型が近かったため、比較的軽症ですんでおりました。このことを踏まえて、昨年とは異なる株の

### A型株

①A/カリフォルニア/7/2009(X-179A) (H1N1)pdm09

②A/テキサス/50/2012(X-223) (H3N2)

### B型株

③B/マサチューセッツ/2/2012(BX-51B) の3種類に対するワクチン接種が、10月から始まります。

インフルエンザの症状は、高熱・頭痛・関節痛・下痢などですが、症状の乏しい方もおられます。特に加齢とともに、発熱などの症状がなく、倦怠感だけの型もおられます。

感染が疑われるときは、幸いにも早期に服用あるいは点滴すると有効な薬がありますので、怪しい症状があるときは早目の受診をお勧めします。受診後、インフルエンザ迅速試験を行いインフルエンザAタイプ陽性のうち90%以上の方が新型インフルエンザといわれますが、陰性であっても40%の方は新型インフルエンザが疑われます。新型インフルエンザは、成人においては肺炎合併が多く、小児は、肺炎、脳炎、心筋炎が多いので、症状の増悪があるときは注意が必要です。インフルエンザに罹患した場合、蔓延を防ぐためには発熱後3日間は自宅安静が望ましいとされます。症状が消えても、まだウイルスをまき散らしている可能性がありますので、処方日数5日分の薬が出たときは、5日分の薬を飲みきっていただきたいと考えます。

川崎市立の小学校中学校高校などはその規定で登校停止です。（私立の学校の規定は少し異なります。）ただし法律の休業規定、登校停止期間は発熱後2日間自宅安静です。

### 日常生活での注意

- ・うがいと手洗いをしっかりしましょう。
- ・人混みは避け必要以外は出かけないようにし、外出時はマスクをしましょう。
- ・十分な睡眠とバランスのよい食事を摂るようにしましょう。
- ・空気の乾燥はよくないので、暖房時は湿度に注意し加湿器を使いましょう。
- ・タバコは、症状があるときは吸わないようにしましょう。
- ・高齢者や慢性の呼吸器疾患、心臓病、糖尿病、などの病気を持っている人は症状が強かったり、治りにくかったりしますので早めの受診が大切です。

\* 慢性の呼吸器疾患（肺気腫・慢性気管支炎・喘息・肺結核・肺癌）\*

### インフルエンザと脳炎・脳症

インフルエンザの流行に伴って、幼児を中心に脳炎、脳症が発生しています。極まれな病気ですが、重篤な症状になる方もおられます。インフルエンザの発症から脳炎・脳症を起こすまでの時間は平均1.4日という短い時間で、インフルエンザウイルスが脳炎・脳症を引き起こすとされています。

突然の激しい嘔吐、痙攣、意識障害、高熱などの症状で命にかかわる危険な病気です。早急に医師の診断を受けてください。

アスピリン入り解熱剤は、多く市販されていますが、勝手な大人の判断で飲ませないようにしてください。また、痛み止めとして多用されています（ボルタレン、ポンタール）も使用しないでください。インフルエンザの場合症状が出て2、3日以内ならば有効と言われる抗ウイルス剤（タミフル）が処方されますが、高熱のための症状か薬剤の影響かまだ確定していませんが、10代少年少女の異常行動、転落死が問題となっています。

### ワクチン名 インフルエンザ HA ワクチン

Lot No.                      0.5ml (3歳以上)                      接種日時                      年                      月                      日

川崎市幸区鹿島田 1-8-33 はとりビル 3F 044-522-0033

院長携帯 090-3102-6838

e-mail : yutaka@hatori.or.jp

接種後、何か気になる症状があればご連絡ください。

2013.10 はとりクリニック